

日本赤十字社大阪府支部からのお知らせ

有功会員の皆さまにおかれましては、日頃から赤十字事業へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。日赤大阪府支部は、明治20年の設立以来、人間のいのちと健康、尊厳を守る活動が続けてきました。今後も「災害からいのちをまもる日本赤十字社」として、防災・減災への取り組みを強化するとともに、災害救護体制の充実に努めてまいりますので、本年も有功会員の皆さまの温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス禍での赤十字活動

皆さまから寄せいただく活動資金は、救援物資の備蓄、資機材の整備や救護員の研修及び訓練、各種講習の開催など、コロナ禍における赤十字活動の大きな原動力となっております。



令和2年7月豪雨で被害のあった地域へ送付する救援物資(毛布)を積み込む職員



コロナ禍での自然災害を想定した救護訓練で府内の病院に收容されている患者情報などを確認する救護員



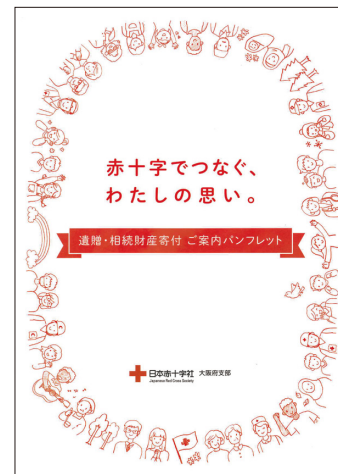
十分な距離を確保して行う赤十字幼児安全法講習

あなたの思いを赤十字に ～遺産の寄付をお考えの皆さまへ～

近年、「自分で築いた財産の一部を寄付したい」、「故人の遺産を社会のために役立てたい」というお声を多くいただいております。日本赤十字社を通じて、ご自分の財産や故人の意思を広く社会に役立てていただくことができます。ご遺言等によるご寄付(遺贈)や相続財産のご寄付などの尊いご意思に応えるため、日赤大阪府支部では、ご寄付の方法や税制上の優遇措置などを掲載したパンフレットをご用意しております。詳細については、下記までお問い合わせください。

また、税理士・弁護士等にもパンフレットをお届けし、協力をお願いする取組みも行っておりますので、お知り合いの税理士の方等おられましたら、ご紹介くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ：日本赤十字社大阪府支部 会員課 06-6943-0707



お願い

- 有功会の事業は、会員の皆さまからの会費により行われております。年会費の納入がお済みでない方は、お早めに納入くださいますようお願いいたします。
- 有功会の運営や支援事業について、会員の皆さまのご意見、ご要望等を受け付けております。ご遠慮なく下記までご連絡ください。



大阪日赤有功会

年頭のごあいさつ



大阪日赤有功会
会長 坂本 正朗

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さま方には、佳き新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

日頃より、大阪日赤有功会の運営ならびに赤十字の活動に格別のご支援とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、私こと昨年大阪日赤有功会総会において皆さまにご選出いただき、会長に就任いたしました坂本正朗と申します。もとより微力ではございますが、会員の皆さま方のご指導とご協力をいただき、本会発展のため誠心誠意努めてまいります所存でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

総会

令和2年7月、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、文書審議にて開催しました。令和元年度事業報告及び収支決算、令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)、役員を選出について審議いただいた結果、有功会員661名のうち358名(過半数)のご回答をいただき、そのすべての方から賛同いただき、承認されました。

ご協力いただき、ありがとうございました。

昨年は新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、私たちの日常生活にも大きな不安と恐怖をもたらしました。また、7月には熊本を中心とする豪雨により災害が発生し、各地に甚大な被害をもたらしました。

新型コロナウイルスに感染された方々や災害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、昨年当会は創立50周年を迎えました。これもひとえに会員の皆さま方のご尽力の賜物であると、心よりお礼申し上げます。記念総会や海外研修旅行等の記念事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためやむなく延期となりましたが、感染状況等を踏まえた上で、今後の実施方針を慎重に検討してまいります。

この機会に一人でも多くの方々に赤十字の人道的使命に共感いただき、日赤大阪府支部を支える強力な支援団体としてより一層貢献できるよう努めてまいります。

結びに、本年も当会の益々の発展と会員の皆さま方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

赤十字への支援活動

活動資金募集協力

令和2年度は、11月末現在で、会員並びに会員の紹介者から239件、51,466,600円もの活動資金が日赤大阪府支部に寄せられました。

11月には、令和元年度の活動資金募集への協力に対し、日赤大阪府支部長から当会に感謝状が贈られました。



赤十字活動推進への支援

・赤十字ボランティア事業

日赤大阪府支部所属の裁縫ボランティアの方々にマスク布地やゴム紐等を提供しました。生活困窮者の支援団体へ手作りマスク200枚を寄贈したほか、高齢者福祉施設や乳児院施設へ寄贈する活動につながりました。



・赤十字救急法講習普及事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、心肺蘇生の講習で使用する人形を1人1体使用できるよう新たに人形を12体寄贈しました。コロナ禍にあっても、令和2年7月から講習を開始することができました。



・福祉事業

大手前整肢学園に空気清浄機1台を贈りました。新型コロナウイルス感染対策のほか、園児の呼吸器障害や気管支炎、肺炎等の発症を予防する効果も期待されています。



修学奨励

学業奨励のため、大阪赤十字看護専門学校の新生に、赤十字の創始者アンリー・デュナンの著書「ソルフェリーノの思い出」と文具セットを贈りました。

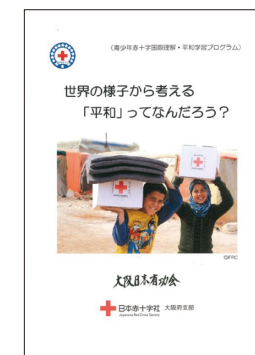
また、大阪赤十字病院附属大手前整肢学園（医療型障がい児入所施設）の入園児には、タオルセットを贈りました。



創立50周年記念事業

・青少年赤十字支援

大阪府内の小学校等で行われている青少年赤十字活動を支援するため、国際理解・平和学習で使用する小冊子「世界の様子から考える『平和』って何だろう?」を作成し、3,000部寄贈しました。



令和2年7月30日、守口市の小学校6年生約50人が冊子を使った平和学習を受講しました。児童からは多くの質問が寄せられ、大変充実した授業となりました。

・入会勧奨

入会資格のある有功章受章者をはじめ、多くの方々に当会の活動や50年のあゆみを知っていただくため、当会の活動を紹介したリーフレットを4,000部作成しました。赤十字への支援を通じて、当会の趣旨をご理解いただき、ご家族やお友人にご紹介いただきますようお願い申し上げます。



お知らせ

令和2年度に開催を予定しておりました以下の事業については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に鑑み、令和3年度以降に開催を延期することといたしました。

- ・創立50周年記念チャリティーコンサート
- ・海外研修旅行「赤十字のルーツを巡るイタリア・スイス9日間」